

## 会 議 録

□全部記録 ■要点記録

<b>1 会議名</b>	姫路市総合計画策定審議会 第4分科会 第2回会議
<b>2 開催日時</b>	令和元年10月16日(火曜日) 14時00分～16時05分
<b>3 開催場所</b>	姫路市総合福祉会館5階 第2会議室
<b>4 出席者又は欠席者名</b>	姫路市総合計画策定審議会委員 第4分科会 委員 12人中 10人(1人代理、1人欠席) 姫路市総合計画策定審議会参与 5人中 2人
<b>5 傍聴の可否及び傍聴人数</b>	傍聴可(5人) 傍聴人(0人)
<b>6 議題又は案件及び結論等</b>	1. 開会 2. 事務局説明 3. 審議 4. その他 5. 閉会
<b>7 会議の全部内容又は進行記録</b>	詳細については別紙参照

事務局	1 開会 (14:00)
分科会会長 事務局	2 事務局説明 [説明資料] 資料1 新総合計画の構成
分科会会長	・新総合計画の構成の説明についてご質問等があれば伺う。第4分科会では「都市基盤」「防災・安全安心」の2つをテーマに今から議論をしていくが、それぞれ「都市基盤」で4つ、「防災・安全安心」で2つの政策案が出ている。
委員	・「4 持続可能な上下水道サービスの提供」となっているが、これは上下水道に限った話で良いのか。「等」などを入れる必要はないか。例えば河川や橋梁もあると思う。
事務局	・ご指摘の項目は都市基盤の違う政策や防災・安全安心分野に入っている。
委員	<p>・(P3 主な検討課題について)「1 地域特性を活かしたまちづくりの推進」について、姫路市に住んでいて、姫路市の特徴、活性化を考えた場合に、今後、臨海地域の開発ということで、飾磨港から神戸空港までジェノバラインのような船を待機させて、岡山から来る人が姫路を通過して神戸に行くのではなく、姫路で降りて飾磨に来てというものはどうか。</p> <p>・姫路から飾磨までの運送は神姫バスさんのお知恵を拝借しながら、姫路港から神戸空港まで、関空へは神戸から関空への船で、といった利用をしていけば姫路市全体の活性化につながるのではないかと。</p>
分科会会長	<p>・政策の具体的な部分は、この後議論するため、その場で改めて発言をお願いしたい。</p> <p>・特になければ、次第3 審議に移る。</p>

分科会会長	<p>3 審議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2、資料3の「分野目標（案）」「政策（案）」について事務局から説明をお願いします。</li> </ul>
事務局	<p>[説明資料] 補足説明資料 資料2 都市基盤分野</p>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明が多岐に渡ったが、これを本日議論していきたい。最初に説明いただいた都市基盤分野における分野目標が、2ページの下に出てきている。これが当分野のエッセンスであり、このような文章で良いのかどうか意見交換したいが、やり方として、先に具体的なものを見ていってから、こちらにかえってきた方が、意見が出やすいと思う。順番は逆になるが、先に4つの政策について具体的な話をしてから目標に戻りたい。</li> <li>・まず、資料の3ページ、政策1「地域特性を活かしたまちづくりの推進」について、右下の「（審議会において）ご意見をいただきたい事項」の3点について順番にご意見いただきたい。</li> <li>・目指す姿については2つ、「(1)コンパクトなまちづくりが進み、暮らしやすく活力ある都市となっている。」「(2)姫路城周辺や歴史的な町並など美しい景観が、都市の魅力の源となっている。」と、その説明部分について、修正や足りない部分の意見があればいただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前提を聞きたいが、「コンパクト」と書かれているが、今の総合計画でもコンパクトなまちづくりが謳われているが、郡部の方で話を聞くと、イメージとしてコンパクトシティは都市機能を都市部に集中させると読み、郡部は切り捨てられるのではないかとの声が聞かれる。駅前だけ栄えて、他は衰退するようにとられている。コンパクトなまちづくりというのは住民に一定根付いてコンセンサスが得られていることなのか。</li> <li>・そうでない状態でこの「コンパクト」という言葉を使っていくと誤解を生じてしまうのではないか。十分浸透しているので大丈夫だということであれば良いが、そうでなければ言葉使いを検討した方がよい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンパクトなまちづくり」は、現総合計画にも掲げられていること</li> </ul>

	<p>で、地域の方との懇談会でまちづくりについて聞かれる時もあり、そういった時に説明している。駅前が綺麗になったため中心部だけに力をいれているように誤解されることはある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心部だけに力を入れるというわけではなく、これから人口減少していく中で、周辺部の拠点に生活に必要な機能を集約させて生活圏を形成し、それらの拠点を鉄道などの公共交通でつなぐのが、今回掲げているコンパクト+ネットワークのまちづくりの考え方である。</li> <li>・コンパクトなまちづくりについては、住民に十分ご理解いただいていると思っているが、まだまだ足りないということであれば様々な機会の説明していきたいと考えている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンパクトなまちづくりを進めるためには、諸機能を集約した拠点同士を結ぶことも大事だが、地域へ行くと拠点と居住地を結ぶ交通の確保が望まれている。各地域が相互に連携することも重要だが、2ページの背景の5つ目の○に「コンパクトな都市づくりと、隣接市町の中心である連携拠点を含め、各拠点間を安全かつ快適に移動することができる交通ネットワークの構築が不可欠」とある部分について、加西市や宍粟市などを結ぶ交通ネットワークは連携中枢都市圏構想の観点からも重要であると考えている。拠点間で例をあげると野里駅から御着駅といった拠点を結ぶにはJRがあるので、姫路駅での乗継が必要になってくるが移動手段は確保されている。</li> <li>・今市民が必要としているのは、生活関連施設がある拠点と居住地を結ぶ新たな移動手段であり、ラストワンマイルと言われている部分である。その確保ができてこそ分野目標の「より暮らしやすい環境を整え」に繋がっていくと思っており、各拠点間だけではないというところを踏まえて、文章を修正すべきである。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その表現については事務局で検討させていただく。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンパクトという部分の概念の整理である。もう少し分かりやすい表現があればと思う。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民俗学では「ハレとケ」というのがあるが、コンパクトシティは「ハレとケ」を一緒にしたまちというイメージを持っている。「ハレ」というのはお祭りごとなどの非日常で、姫路駅前の百貨店やシティホテル等、そういったところには歩いては行けない。別の手段を使ってそこへ行ってそれを楽しむもの。</li> <li>・コンパクトシティは、おそらくそういったものも含めて日常生活の中で「ハレ」も一緒に楽しもうとする考え方で、平成の初期に流行ったもの。コンパクトの概念の捉え方の問題だと思う。今は姫路駅中心として整備が進んでいる。姫路駅と周辺の地域をつなぐのか、地域間をつないでいくのか、その結節点を含めて考える必要があるように思う。</li> <li>・コンパクトシティでは富山を研究したが、富山市の概念は人口減少のなか、どうしてもサービスが行き届かない中で、トランジットモールやLRTが作られた経緯があるが、姫路の場合は少し事情が違うように感じる。</li> <li>・今、懸念があるのは、その言葉だけを使ってしまうと、ある程度知っている方からすると分かりやすいが、姫路駅ばかりが栄えて、周りがどうなるのかという疑問が、住んでいる人から出る。</li> <li>・最後におっしゃられたラストワンマイルは大事な概念で、一番みんなが困っているのは、そこまでは公共交通が行くけれども、そこから自宅まではどうするのかということ。</li> <li>・大きく「コンパクトな都市づくり」と言ってしまうのではなく、私の知っている先生からは「コンパクトな都市づくりの方向を目指す」など、それを言いきらない方がいいと聞いた。「方向を目指す」ことにすればもう少し柔らかくなる。</li> <li>・山間部にも気を配るような文言のあり方をすると、皆さんが、私のところもやってくれていると、納得されると思う。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目指す姿から、2番の方向性のところに話移ってきているが、ご意見をいただきたい事項について他はどうか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンパクトなまちづくりについて、国の指針、国自身もコンパクトシテ</li> </ul>

事務局	<p>イを目指しているが、このことについて、姫路市が合併した安富町の話で、このようなまちづくりを進めていることについて、地域住民によく話して聞かせているのか、広報ひめじ等に記載されていることはあるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、ここだけでしているのか、それともコンパクトなまちづくりをしていくにあたって、合併した安富町、家島町、夢前町、香寺町への説明はされているのか。</li> <li>・いろいろな地域のところの懇談会などの機会で、そういったことをテーマにお話しさせていただいたり、総合計画ができた時には広報ひめじなどで市民へ広くお知らせしたりする。そういった形で市民の方には説明するようにしている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の住民の方の同意というか、こういったことをしていくのだということ、できれば早めに広報できればよいと思う。</li> <li>・交通ネットワークを構築するにあたっては、お金は必要だが、地域の人間を放っておくのではなく、地域の人に少し良くなったなどと言うような、実感をわかせていかないと理解を得るのは難しいのではないか。そのために、姫路市としては対話をする場をたくさん持っていて、住民の意見を、同意を得るための話をしなければならない。</li> </ul>
市長公室長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンパクト」という言葉は、皆さんが持つておられるイメージはここでお話しいただいていても色々あり、我々は最初に申し上げたように、例えば姫路駅中心に集約するといったことは考えておらず、今の総合計画も、新しい総合計画も、多核連携型都市構造を掲げており、それぞれの周辺地域にも核があって、それぞれがそこで集約されているというイメージである。「コンパクト」という言葉について、舌足らずな部分があるかもしれないので、そこは分かるように、皆さんが同じベースで「コンパクト」という言葉を理解できるような表現や説明を加えたい。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンパクト」という言葉について検討いただくということで、2番目の「美しい景観が・・・」について意見はあるか。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な検討課題としては、美しい景観に対する意識を高めるためにはどうすればいいか、ということである。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手前通りとか、高さ規制の検討をしていたと思うが、今回の計画に実際に入れ込んで、合意は取れそうなのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それは総合計画とはまた別で、個別計画の中での話になる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別に景観保全地域を定めてその保全に取り組んでいくとの考え方はあるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の方の合意形成が必要なので、姫路城以外となると、住民の方からの動きが出てきてからになる。野里の方ではそういった形でまちなみを残すような取組をされている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路東消防署の辺りは駐車場やお堀、野里の商店街があり、考えると姫路城のお堀のところに消防署が建てられている。景観のことを考えるのであれば、城見台の前の警察署の跡地に消防署を移転させて、あの辺を活かしていくことも考えていってはどうか。</li> <li>・きちんとしたお堀があって、石垣があるということは、かつてお城に対して使っていたものであるなので、そこに消防署が建っているということを考えた場合、今後、景観の部分で姫路市として考えていくべきものだと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災の機能としての消防署の配置のことと、景観保全についてのバランスで今後考えていくべきものと思う。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護の観点でお城が中心になるが、基本的には現状を残すということで、元のお城がどうだったのかという観点もある、お城を今後どうしていくのかということも含めて大きな課題ではないかと思う。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢前町や香寺町、飾磨に住んでいる方は、まちの景観に対してこういったものを誇りに思うといったようなものはそれぞれ持っておられるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の昔の家で、大きな商人や地主の家などが残っているところもあり、市の取組として、景観遺産の募集・審査をして景観遺産として登録している。それを1つの冊子にしている。そういったことを通じて地域の貴重な文化財的資源を知っていただく取組をしている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方にあまり意識がない。そこに住んでいる住民が自信を持ってここだと言える、「夢前とは」「香寺とは」と言えるようにしていくことが良いと思っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご存知の方もいると思うが、宝探し手法というものがあるって、地域の宝となっているものを写真で出してくれと呼びかけるものがあるので、そのようなことをすると出てくるのではないかな。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域それぞれに誇れる景観や資源をお持ちだと思う。そういったものを制度で指定したり、景観を写真等で投稿いただいて100選といった形で表彰している。そういった制度のほかにも、皆さんの気持ちを高めるような事業をやっているんで、姫路城に限らず、それぞれの地域の資源、景観を大切にしていくためにはどうすればいいかということで、委員がおっしゃっているものも含めて、それが実現できるような目標として、目指す姿としてこれで良いということであれば、それに施策などが付いてくるということになるので、地域の資源も大切にするという思いを入れて目標にする。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に何かあるか。</li> <li>・資料2-1の政策については一旦これで終わりたいが。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「来訪者にとって歩きたくなる」とあるが、来訪者が消費をするためには留まらないといけない。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉場でたまり場を作ったら売り上げが上がったという研究もあるため、歩きたくなるだけではなく、「留まって休みたくなる空間」という言葉を入れていただくとよいのではないか。</li> <li>・そういったことも表現の中で工夫したい。今おっしゃたことは第2分科会の観光や商店街といった分野に関わってくるので、そちらでそういった取組も考えていきたい。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の関係もあるため、次の2-2「交流連携を支える交通環境の充実」に移る。</li> <li>・目指す姿「安全で快適に移動できる交通網が、市民生活や経済活動を支えている。」について、少し先ほどと関連するかもしれない。コンパクトシティという言葉について発言もあった通り、交通網をどう考えるのかということだが、「目指す姿」この文言を手掛かりにして、方向性など全体にご意見いただければと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目指す姿に「歩行者や車両の道路環境が向上し、市民や来訪者が年齢や障害の有無に関わらず」とあるが、私自身が経験したのが、昔、妻が足の骨を折って歩けない時に、町中を車椅子で家族と通行したことがある。車椅子というハンディキャップを持った人が行くには、みゆき通りにしても大手前通りにしても押しにくいと感じた。前の人に車椅子がぶつかって「ごめんなさい」と言った経験もある。優先的に車椅子が通れるような道があっても良いのではないか。城までの道に、車椅子の人が優先的に通れる道があれば、姫路は非常に考えているまちであると来訪者が捉えてくれるのではないか。</li> </ul>
分科会副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーカーも同様である。孫の子守りをしている時に、ベビーカーが邪魔者扱いされる。エレベーターでも、歩いても。バリアフリーもあまりできていなくて、姫路は冷たいまちだと思った。神姫バスさんなどはとても気持ちよくしてくださるし、JRさんも車椅子の方がいらっしゃったら車掌さんが来られて対応されている。部分部分では良いところがあるが、買い</li> </ul>

物する途中とか、散歩をしている時には、ものすごく居心地が悪い。

・もし、私が子ども達に車椅子を押してもらって空気の良い姫路城に向かって大手前通りをあちこち見ながら行きたいと思っても、邪魔者扱いされるような感じがする。

・もし遠方から車椅子で来られた際に、不便な所もあったけど、私達にもみんなと同じ扱いをして観光地として迎えてくれるとなれば、今の時代みんなネットにあげる。それがもし、対応が悪ければ、ネット等で反響が広がる。

・観光客をたくさん呼びたいと思っているだろうが、せっかく大手前通りの歩道が広がっているのに、点字ブロックの上に物があれば危ないのと同じように、車椅子や、杖をついた高齢者、ベビーカーの方をここは優先にしてはどうか。地元が要望してもなかなか通学路に歩道も作ってもらえないような郊外部までとは言わないが、せめて姫路城に向かう大手前通りは優先的に歩けるようにしてはどうか。

・姫路のここが良いという「売り」をつくらないといけない。総合計画の中にそういった目玉を作ってはどうか。

・皆さんが、実際、ベビーカーや車椅子を押して歩いてみればわかること。それをしないからわからない。

・せっかく10年の計画を作る時に、これだけお金をかけて魅力的な姫路だから「Welcome」といっても、「障害者はちゃんと見学できない」と一言書かれてしまえば終わりである。

・自転車ゾーンは手柄のところだけ綺麗で一部分だけ。どうしても車と自転車が一緒に走るところがみられる。

・もう一つ、公共交通機関、バスを姫路駅終点ではなく、市役所まで繋がるようなバス路線を作れないか。姫路駅を結ぶと駅があつて通れないので、一旦降りて乗り換えるが、例えば北から来る道をテラッソ姫路の横を歩いて市役所のところまで行く。市役所に用事のある人はいる。途中のテラッソ姫路で降りられるようにして、終点は市役所の総合福祉会館までにする。いつも思うが、総合福祉会館の前にバス停がない。北から来る人が、姫路駅で乗り換えずに、市役所という大きな総合窓口に行けるようになればよい。

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香寺町のコミュニティバスがいろいろあって廃止になってしまったが、1日1回でもいいので姫路市の東西南北を1周するような路線があれば良いと思う。もしそういう路線があるなら観光客も播但線の溝口から乗るだろう。</li> <li>・播但線沿いは、昔、播但線がつくときに、船津、山田、香呂、溝口のどこに線路を敷くか検討され今の形になったが、現在は船津、山田はバスもない。神姫バスも1時間に1本しかない。そういった地区にコミュニティバスをつけて、溝口駅や香呂駅に行けるようにするのが市の計画ではないか。山田や船津のような所をカバーすることも大事である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通は市が要望するだけではできない。神姫バスさんは現在採算が非常に悪い。みんなが自家用車に乗るから1時間に1本になっている。それに対して市として補助が出せるのか、お金がかかるので、みんながOKしないと難しい。それとおっしゃった路線を伸ばすことについては乗っている人に対してどこに行きたいか需要を調査して、バス会社と一緒に計画を策定すればよい。</li> <li>・コミュニティバスは採算が難しい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山田や船津の方は、溝口あたりに駐車場を借りて播但線に乗っておられると聞いた。その駐車場のお金をバス代にすれば需要があるのではないかと思う。おっしゃられるように調査は必要。</li> </ul>
分科会副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの話を振ってしまったのでこの話になってしまったが、総合計画では大きな骨組みができれば、また各論に反映してもらえるので、大きな意味で姫路市民に優しい、住み良いということをまず打ち出すとインパクトが強い。</li> <li>・これから10年経つと高齢者ばかりになるので、10年後にやっぱりあの時ああしてもらったから、優先ゾーンを杖ついて歩けるということがあれば、私たちがこの会議でいろいろ話した意味がある。今たくさん出たことのうち、生活しやすいと思えることを1つだけでも入れてもらえればと思</li> </ul>

事務局	<p>う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画よりも各論で検討すべきものは、個別計画で検討させていただく。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本だけでなく、海外の事例もあると思う。バリアフリーはドイツだけでなくシンガポールも進んでいる。</li> <li>・姫路もお城に行くところでゾーンを作る等をすれば、姫路は良いところだと宣伝してくれる。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策3「緑あふれる快適な住環境の形成」についてご意見をいただきたい。</li> </ul>
分科会副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家のことだが、空き家は、親族にその土地の相続人があるにもかかわらず、放棄して新しく別のところに家を建てているから増えていっている。土地を持っている人が他所で家を建てられないようにする制度はできないのか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それは個人が持っている財産なので、市から言えない。</li> <li>・空き家を考えたとき、私の知っている限りでは京口あたりに市営住宅があるが、今はほとんど誰も住んでいない。市営住宅に入りたいけれども入れない若い方がたくさんいるので、リフォーム的なことをして、エレベーターが無くても住みやすくすれば、安価な家賃で市民に貸し出しても良いのではないか。市営住宅は公園も近いし、住みやすい。</li> <li>・新しく建てるのではなく今ある市営住宅等を手直しして住みやすいまちを作るという考え方も良いと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも家賃を安くして入ってもらえば良いと思う。</li> <li>・これだけの収入がないとだめとか、色々な制約もある。</li> </ul>
市長公室長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化しているものもあり需要と供給のバランスを見ながら計画的に整</li> </ul>

委員	<p>備している。提供するものは安全にしてから貸し出している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅なので、そもそも低所得の方に住居を提供するもので、一定の収入がないと入れないとかそういった制度ではない。むしろ低所得の方に向けたものである。</li> <li>・空き家は潰すと固定資産税が上がるので、そのまま置いている。空き家を潰しても固定資産税を減らすようなことができれば、もう少し改善されるのではないか。</li> <li>・もう一つ、地域の公園の維持についてだが、今は子どもが減っている。公園にするとうるさいとの声も聞かれる。人の少ない所に公園をつくるわけにはいかないの、人が住む近くに公園を作らざるを得ない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何戸以上の家を建てた場合、公園と防火設備をつくらなければいけないという法令があるのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園を維持するためには、そこに住んでおられる住民の協力が必要になる。</li> </ul>
分科会副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人会でゲートボールなどをされているところは、草引きなど手入れをしてくださっている。自治会でも大掃除などの管理をしてくれている。「公園の管理が行き届かなかつたら」とは、今後の話なのか、今既に荒れているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園は愛護会で管理していただいているので、今、荒れているという状態ではない。ただ愛護会自体が高齢化していたり、自治会加入率が減ってきている関係で愛護会の数自体も減ってきたりして、将来的におっしゃるようなことが懸念されるということである。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進んで来たら、シルバー人材を運営に使っていくということは市の方では考えていないのか。</li> </ul>

事務局	<p>・管理の中で、業者に委託していることもある。愛護会では剪定もしてくださっているが、大きな木の伐採などは業者さんに委託をしている。ただ、どうしても業者に委託するとお金がかかるので、そこの兼ね合いである。</p>
委員	<p>・地域の公園の管理は自治会でやっていたら市からいくらかのお金が出ていて、清掃・管理を地域で行っているが、今後、高齢化が進むと誰がするのかといった話になってくる。</p>
分科会会長	<p>・高齢化は公園だけでなく、地域活動をどうするのかという、全般的な話であり全てに関わる。次の防犯でも同じ問題がでてくるので、そこでもまた議論していただきたい。</p>
分科会副会長	<p>・空き家のことについて私は倒壊寸前で危険な空き家を税金で潰していることについて話をしている。そういった家は相続放棄をされていて解体費を所有者に負担させることができないことが問題である。</p>
事務局	<p>・固定資産税については、国の方で「空家等対策の推進に関する特別措置法」ができ、一定の要件にあてはまる場合は、建物があっても更地並の課税をする制度もできているので対策は行われている。</p>
参与	<p>・危険だから潰してほしいとの要望があって、市から指導に行かれるが、その時点では土地と建物の所有者が同じだったが、指導して潰すまでの間に、土地と建物の所有者が変わってしまっているケースがある。代執行により老朽危険空き家を解体しているが、対策を打たないと代執行がどんどん増えていくことになる。そういったものを条例か特例措置で押さえていく必要がある。法律上は難しいと聞いているので市としてそういった指導のできるものを作っていただきたい。</p>
分科会会長	<p>・政策3はこのくらいにして、政策4「持続可能な上下水道サービスの提供」についてご意見をいただきたい。</p>

<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の関東の台風19号で孤立した地域があったが、姫路市としては、水道や下水道のサービス等が悪くて困っている地域はあるのか。そのような地域は、災害発生時に孤立する恐れがあるため、市や消防が把握しておかないといけないのではないか。</li> </ul>
<p>事務局（水道局次長）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道では、北部地域は小さな浄水場が点在しており、台風や地震・落雷等で停電になって、一時的に止まることはあるが業者に委託してすぐに対応をしており、現在、課題があるところはない。</li> </ul>
<p>分科会副会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金が上がることによって苦情があることが予測される。本来、水道料金は企業会計で、使っている人が負担するようになっているが、大きな浄水場の建物を建て替える耐震化等の設備投資も水道を使っている利用者の負担となる。下水道は一般会計から補填してくれる。</li> <li>・井戸水の人には水道料金が発生しない。公共施設は全て水道水。耐震用の新しい浄水場を作るお金も、市民が頭割りで負担するのは正しいのか。値上げするにあたって気になった。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金は難しい問題を抱えていて、姫路は健全会計とのことだが、老朽化とか管の入れ替え等は、企業会計で受益者負担する考え方もあるが、付属する施設の耐震や災害対策は上下分離のような考え方で市の方で一般会計から出していくとの考え方はできないのか。</li> <li>・姫路の水道水の質は良いと思っているが、質の話は値上げするにあたってきちんと説明していかないといけない。</li> </ul>
<p>事務局（水道局次長）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金値上げについて、水道は一般会計からも補填があり、補助金ももらっているが、大部分は水道料金でまかなっている。</li> <li>・阪神大震災を境に耐震指針が替わり、老朽管の更新については全て耐震管で施工している。しかし、阪神大震災以前の管が大量にあるため、それを耐震管に更新するための費用を負担していただいている。</li> </ul>

分科会副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路市の水道水の質については広報に載っていた。私たちがここでどれだけ考えても市民の方はそれを目にしていない。広報やHPにあげても素通りして中身まで読んでもらえていないのでここにおられる方だけでも納得していただきたい。</li> </ul>
事務局（下水道整備室長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害での孤立について、下水道の場合について説明させていただく。下水道は集合処理ということで、下水道管を通して、最終の処理場で処理してから、海や川へ流している。</li> <li>・地震による津波などで処理場が浸かってしまうと処理ができなくなる場合があるのと、地震で途中の配管がズレる等があれば流れなくなることがある。また、一部ポンプで圧送しているところもあり、停電等があれば送れなくなる等のデメリットは抱えているが、これまで、それによって状況が悪くなったという地域はない。</li> <li>・集合処理の下水道ではなく、個別の浄化槽を設置されている場合は個人の管理であり、孤立して困ることは少ないと思っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市民、地域、企業・団体に期待すること」について、市民とか、地域とか団体について向こうから提案してもらったことに関して、我々が考えて結論を出すということか。また、企業が協力して実施したことについて広告を出すとか、税金面で配慮するといった考え方はないのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それはない。あくまで企業として自主的に協働していただくという考え方である。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に返り、2ページに戻って、都市基盤分野の分野目標の文書について意見はないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の分野に比べると、都市基盤分野は一般的な言葉しか出てこない、公園や水道といった具体的な取組を入れないと、どこにでも当てはまる文言になってしまう。</li> </ul>

分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベースはこれで良いと思うが、独自の具体的なこと、特徴的なことをちよっと入れるのが良いかもしれない。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討させていただく。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4ページの件。悪影響の弱み①、バス路線の姫路駅への一極集中について、バス路線が姫路駅に乗り入れることが悪影響になると書かれているようなので少し修正の必要がある。姫路駅に乗り入れることはコンパクト＋ネットワーク化が一定の形で成されたと考えられるので、良い方向。それを活かすための補完交通としてラストワンマイルがないということが問題なのでそこを補填していただければよい。</li> <li>・左の機会の④「民間活力を活用した自立的で持続可能なまちづくりへの転換」のところ。交通政策基本法という法律ができ、その中で国民等の役割として、「その実現に向けて自ら取り組むことができる活動に主体的に取り組むよう努める」と記載されている。民間活力は事業者だけでなく、住民による輸送もできるようになっているので、住民の共助による部分も入れていただいて地域住民も頑張れるとのワードを入れていただきたい。</li> <li>・資料2-2についてだが、悪影響の弱み②「路線バス利用者数の減少」とあるが、こちらについて現状、中心市街地はまちづくりにより活性化しており、下げ止まりとなっている。一方で、郊外部では減少しているため、「郊外部の」といった文言を補ってほしい。</li> </ul>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。予定の時間になっている。多岐に渡ってご議論いただいた。</li> <li>・事務局の方での精査は大変だと思うがよろしく願います。</li> <li>・時間配分の不手際はあったが第2回目の会議を終了する。事務局からの連絡をお願いします。</li> </ul> <p>4 その他</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は、防災・安全安心のところを議論していただく。第3回分科会は11月11日（月）午後2時から、場所は市役所北別館3階講義室。詳しくは</li> </ul>

	<p>後日連絡する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「#自称姫路市長」の取組について、委員に協力依頼。</li><li>・以上をもって閉会とする。</li></ul> <p>5 閉会 (16:05)</p>
--	---